

第4回行財政改革有識者会議 意見

第4回会議資料について、委員から以下の意見が書面にて提出された。

委員名	意見要旨
石窪委員	<ul style="list-style-type: none">・骨子(案)はよく整理されており、概ねよいと思う。市町村との連携は、行財政運営の基本的な考え方として掲げられており、再掲部分と合わせて大事な視点になっている。・「女性活躍の推進」という文言は残してはどうか。・英文字の略語が出てくる。特に文中のPBやKPIについては、分かりやすく記載した方がよい。
宇那木委員	<ul style="list-style-type: none">・市町村との連携において、大規模自然災害対策、コロナなど県民の生命財産を大きく脅かす事態を明記してはどうか。・人材育成には、学位や専門的資格の取得をサポートするといった職員個人の自律的キャリア形成支援の視点、職員の適性やキャリアビジョンを踏まえた人事配置、災害対策等の専門人材の育成が必要ではないか。・職場の環境整備にあたって、職員の声を聴くことを明記してはどうか。
下町委員	<ul style="list-style-type: none">・「新指針」に関して、県行政機関の中での位置付け、「新指針」を拠り所とした事務・事業の展開方法についても記載すると、県民の理解が進むと思う。・「新指針」と県民、市町村、各種団体との関わり、役割を明確に示すことで、より県民や市町村も一体となった指針になると思う。